

2002 年度 経済原論 : 期末試験

2003 年 1 月 22 日 (水) 実施

< 解答・採点基準 >

[第 1 問]

消費税による曲線のシフトを図示して 3 点。

死重損失を図示して 2 点。

需要曲線の傾きが急な場合 (価格に対して非弾力的な場合)。

需要曲線の傾きが緩やかな場合 (価格に対して弾力的な場合)。

[第 2 問]

親が田舎で、子供が都会の場合 (5 点)

利得表 (5 点)

		子供	
		田舎	都会
親	田舎	(10, 1)	(5, 10)
	都会	(1, 3)	(3, 5)

親が場所よりも同居重視で、子供が別居よりも都会重視の場合 (10 点)

順位表

利得	親	子供
10	田舎・同居	都会・別居
5	都会・同居	都会・同居
3	田舎・別居	田舎・別居
1	都会・別居	田舎・同居

利得表による説明 (5 点)

		子供	
		田舎	都会
親	田舎	(10, 1)	(3, 10)
	都会	(1, 3)	(5, 5)

[第 3 問]

価格 100、取引量 30 (各 3 点)

消費者価格 102、取引量 28、生産者価格 94 (各 3 点)

消費者負担分 = $102 - 100 = 2$ ($2 \times 28 = 56$ も可)

生産者負担分 = $100 - 94 = 6$ ($6 \times 28 = 168$ も可)

(各 5 点)

[第 4 問]

消費の非競合性 (共同消費の性質) 消費の排除不能性 (各 5 点)

負担を回避しても排除不能性により消費が可能であること (5 点)

他人が費用負担すれば、非排他性により自分も消費可能であること (5 点)

フリーライダーや負担回避により過少供給になること (5 点)

[第 5 問]

寄付点の平均は 1.50、0 点の者の割合が高く、フリーライドの傾向が強く出ました。